

静岡県教育委員会

議事録

令和 7 年度 第 4 回定例
5 月 21 日（水）

静岡県教育委員会教育長 池上重弘は、

令和7年5月21日に教育委員会第1回定例会を招集した。

1 開催日時 令和7年5月21日（水） 開会 13時30分
閉会 15時00分

2 会 場 教育委員会議室

3 出席者 教 育 長 池 上 重 弘
委 員 伊 東 幸 宏
委 員 小 野 澤 宏 時
委 員 天 城 真 美
委 員 飯 村 幸 生
委 員 渡 村 マ イ

事務局（説明員） 前 澤 綾 子 教育部長
小 野 田 秀 生 教育監
山 下 英 作 理事（統括・新図書館担当）
中 山 雄 二 参事（学校教育担当）
金 嶋 克 年 参事兼新図書館整備課長
高 林 伸 成 教育総務課長
白 土 達 夫 教育政策課長
櫻 井 澄 人 教育DX推進課長
上 原 啓 克 財務課長
鈴 木 憲 昭 教育厚生課長
横 田 恭 子 教育施設課長
秋 野 薫 義務教育課長
中 村 大 輔 高校教育課長
山 村 仁 特別支援教育課長
夏 目 伸 二 健康体育課長
小 竹 啓 功 社会教育課長
植 松 博 静岡教育事務所長
菅 沼 晃 静岡西教育事務所長
持 山 育 央 総合教育センター所長
高 橋 健 二 中央図書館長

4 そ の 他

- （1）第1、2、3、4、5号議案は承認された。
- （2）報告事項は了承された。

【開 会】

教 育 長： ただ今より、教育委員会定例会を開催する。
今回の議事録の署名は、私のほか、伊東委員にお願いする。

教 育 長： それでは審議を始める。

【非公開の決議】

教 育 長： 議案の審議に入る前に、本定例会の議案の取扱いについて諮る。

第1号から第5号議案及びは人事案件のため非公開としたいが、異議はあるか。

全 委 員： （異議なし）

教 育 長： それでは第1号から第5号議案は非公開とする。公開案件から審議する。

報告事項1 静岡県立ふじのくに中学校の令和8年度入学者募集

教 育 長： 報告事項1「静岡県立ふじのくに中学校の令和8年度入学者募集」について池上義務教育課指導監より説明願う。

義務教育課指導監： <報告事項について説明>

教 育 長： 質疑等はあるか。

伊 東 委 員： 二次募集の日程的な余裕はあるか。

義務教育課指導監： 10月末までの募集としたので、余裕はある。その後、随時募集を受け付けていく。

教 育 長： 10月末まで一次募集を行い、その後、二次募集を行う期間の余裕はあるか。

義務教育課指導監： 入学者の決定が12月上旬であるので、余裕はある。

天 城 委 員： 願書の書き方が分からない場合、記入例はあるが、いざ書き出すとどこを書けばよいか分からないなどの対応として、県の問合せ先が出ているが、しっかり対応できる体制はとれているのか。この窓口を広げてあげないと、願書を出すこと自体がハードルが高いので、そこのハードルを下げることもっと広がっていくのではないか。

義務教育課指導監： 県の対応に加え、磐田本校と三島教室においても丁寧に対応していく。

教 育 長： 今回一次募集の期間を長く取ったのは、昨年度の募集の段階で、当初ふじのくに中学校に応募したが、定時制に入学した方もいた。それ自体は学びを進める意味で良いことであるが、そのような方も念頭に置き、募集期間を伸ばしている。また、支援者向けの説明会という耳慣れない言葉があるが、外国にルーツを持つ方々がかなりの比率でいるほか、不登校等の方もいるので、当事者が細かい説明を十分に理解できない場合でも、支援者が説明を聞き、それを伝えていくことも考えられるため、支援者向けの説明会も組み込まれている。他に質疑等はあるか。

全 委 員： （特になし）

教 育 長： 報告事項1を了承する。

(会議の非公開)

教 育 長： これより会議を非公開とする。傍聴人は退席願う。

<非>第1号議案 令和7年度静岡県教科用図書選定審議会委員の任命

※非公表

<非>第2号議案 静岡県立中央図書館協議会の委員の任命

※非公表

<非>第3号議案 教職員の懲戒処分

※非公表

<非>第4号議案 教職員の懲戒処分

※非公表

<非>第5号議案 教職員の懲戒処分

※非公表

教 育 長： 以上で、本定例会の議事は全て終了した。

これをもって、令和7年度第4回教育委員会定例会を閉会とする。